

その時、どう動く？ 地震への備え チェックリスト



地震はいつ起きるかわかりません。
いざという時に備えて「情報の入手方法」と
「避難先」をもう一度確認しましょう。
日頃の準備が、命と暮らしを守ります。

問い合わせ 防災安全課 38-2093



地震発生！「緊急地震速報」が聞こえたら？情報の入手方法の確認



緊急地震速報は、強い揺れが来ることを可能な限り早く知らせる警報です。
防災行政無線や緊急告知ラジオ、スマートフォン等に届く緊急速報メール
(エリアメール)で緊急地震速報が聞こえたら、次の対応を取りましょう。

防災行政無線の再確認

自動応答電話 (050-5527-2580)

放送内容を電話で自動再生するサービス。放送から3日間、音声で放送内容を確認できます。

※通話料がかかります。一部のIP電話や光回線電話からの利用は出来ません。

あしや防災ポータル「防災行政無線放送内容」

スマートフォン等であしや防災ポータルにアクセスし、「防災行政無線放送内容」をクリックしてください。放送内容を音声および文字で確認できます。

芦屋市の情報を確認

あしや防災ポータル

防災情報を集約したWebサイトです。災害発生時には避難情報・避難所の開設状況等を掲載します。日頃からの備えに役立つ情報も掲載しています。

【メールやアプリで情報を受信したい方】

あしや防災ネット(ひょうご防災ネット)をご活用ください。
登録の方法は、あしや防災ポータルをご確認ください。



家の中



・机の下に入る
・物が倒れてきそうな場所から離れる

エレベーター



・最寄りの階に停止させ
すぐ降りる

屋外



・看板や窓ガラスの落下、
ブロック塀の倒壊に気を付けて広い場所に逃げる

車の運転中



・急ブレーキはかけずに
道路の左側に減速して停止する

防災総合訓練でチェックしよう！

1月25日(日)の芦屋市防災総合訓練では、午前9時に防災行政無線から放送を行います。外に出て、聞こえ方を確認してみましょう。



「どこに避難する？」避難先の確認

南海トラフ地震発生

- 強い地震や長時間の揺れを感じた。
- 大津波警報(特別警報)・津波警報が発表された。

南海トラフ地震が発生した場合、芦屋市への1m以上の津波の到達時間は111分と予想されています。

自宅は国道43号より南ですか？

在宅避難

自宅で生活できる場合で、食料品や日用品の備蓄があれば自宅での避難も可能。

自宅に被害があり生活できない場合
避難所や集合場所に向かいましょう。

国道43号以北の避難先を
決めましょう。

Q A

Q 避難所と津波一時避難施設を兼ねる施設ではどこに避難するの？
(宮川小学校等)

A 【津波警報・大津波警報発表中】
校舎の3階以上へ避難します。
(2階以下の体育館等には入れません)

【警報が解除された後】
建物の安全が確認できれば、2階以下の体育館等へ移動できます。

水平避難

111分以内に徒歩で標高の高い地域(国道43号より北)へ避難。
地震発生直後は国道43号以南の避難所は開設しません。警報解除と建物の安全確認後に開設します。

国道43号より北へ避難が難しい場合

徒歩で津波一時避難施設等の堅固な建物の3階以上に避難しましょう。

Q 避難所に食べ物はあるの？

A 各自で持っていくのが基本ですが、地域防災拠点に物資を備蓄しており、そこから各避難所に配送します。

【地域防災拠点】
市立小学校(8校)と山手中学校
ミラタップパーク芦屋(総合公園)



日頃の「安全対策・備え」の確認

- 非常持ち出し品や住まいの安全対策
- 家族や職場、友人との安否確認ルール



「あしや防災ガイドブック」や「わが家の防災マップ」では、非常持ち出し品や住まいの安全対策、安否確認にも使える災害用伝言サービスについて紹介しています。お持ちでない方は防災安全課まで。ぜひ、自身の備えを確認しましょう！

防災総合訓練で「備え」の確認

大規模災害に備え、一人ひとりが命を守るために、防災の知識を深めませんか。さまざまな企画を用意しています。ぜひご参加ください。

「防災総合訓練」の詳細は5面へ